

〒810-8620は市役所専用の郵便番号です。市役所の住所を書かなくても郵便物が届きます。

ファンウィーク関連イベント開催 親子向けアートプログラム



市内のさまざまな場所でアートを楽しむことができる「ファンウィーク」を9月13日(土)〜28日(日)に開催します。

今年、▽市美術館(中央区大濠公園)▽福岡アジア美術館(博多区下川端町)リバレインセンタービル7・8階▽アーティストカフェフクオカ(中央区城内)▽ワン・フクオカ・ビルディング(中央区天神一丁目)▽マリネットメッセB館(博多区沖浜町)の5会場をメイン会場として実施します。

また、「なぜこの作品が好きなのか」と理由を考えたり、「自分だったらこの作品をどこに配置したいか」と想像したり、子どもの思考力や表現力を育むワークショップを行います。



親子で楽しめます

スマートフォンはこちらから



集合・解散場所は、市役所1階(詳細は参加者に別途案内)。定員は30人、料金は無料です。参加希望者は、9月1日(月)〜8日(月)にホームページ(「ファンウィーク2025

イベント」で検索)からお申し込みください。応募多数の場合は抽選。結果を9月16日(火)ごろメールで通知します。詳しくは、ホームページで確認ください。

●参加者を募集

9月28日(日)午前10時〜午後1時に、小学生とその保護者を対象に、アートプログラムを実施

9月28日(日)午前10時〜午後1時に、小学生とその保護者を対象に、アートプログラムを実施

問い合わせ先/アートのまちづくり推進担当 ☎707・3779 F111・4354

天神地区の空き駐車場をスマホで探せる 「市駐車場ナビ」をご活用ください

市は、市内の交通渋滞の緩和に向けた取り組みを進めています。

9月1日(月)から、スマートフォンなどで天神地区の駐車場の空き状況をリアルタイムで確認できる「福岡市駐車場ナビ」のサービスを開始します。



空きは「○」、満車は「×」で表示。「○」を押すと、料金や営業時間が分かります



地図アプリのボタンをタップすると、駐車場までのルートが表示できます

下記コードを読み込むと、天神地区の19の駐車場(約5,900台分)が地図上に表示され、空き状況を知ることができます。

料金や営業時間など詳細な情報が分かり、駐車場までのルートも表示できます。車高などの条件を指定して検索することも可能です。



詳細は、市ホームページ(「福岡市駐車場ナビ」で検索)をご確認ください。

問い合わせ先/駐車場施設課 ☎711-4443 F733-5591

音楽、美術、演劇などを楽しもう

福岡市民芸術祭を開催

「福岡市民芸術祭」は、市民の皆さんの文化芸術活動の発表の場として、9月13日(土)〜12月31日(水)に開催されます。期間中、市内各所で多彩なジャンルの催しが行われます。詳しくはホームページ(「福岡市民芸術祭」で検索)をご確認ください。

芸術祭オープニングライブ

9月13日(土)に福岡アジア美術館(博多区下川端町)リバレインセンタービル)7階アートのカフェで、同芸術祭のオープニングライブを行います。料金は無料です。

◆ ◆ ◆

午後2時からベトナムの歌手のバオ・チャムによるライブが、午後3時30分から福岡の中高生で構成される「フクオカユースジャズビッグバンド」等による演奏が行われます。また、ベトナムの伝統衣装・アオザイの試着体験ができ、写真家・是本信高氏による撮影会もあります。

◆ ◆ ◆

「ホワイトハンドコーラスNI P PON(以下、WHCN)」と公募で集まった市民の皆さんが、九州交響楽団と共にベートーベンの交響曲第9番(第九)を合唱付きで披露します。WHCNは、子どもたちが白手袋を着けて、「手歌」と呼ばれる手の動きで歌詞を視覚的に表現する合唱団です。声と手の動きが織りなす新しい音楽の「カタチ」をご覧ください。

◆ ◆ ◆

福岡アジア美術館8階で次のイベントを行います。

●「第九のきせき」写真展

手歌を撮影した立体的な写真などを触って、第九を楽しめます。

期 9月11日(木)〜16日(火)午前9時〜午後6時 ※金・土曜日は8時

◆ ◆ ◆

福岡市民芸術祭の開催概要

期 12月7日(日)に「みえる かんじ

る 新しい第九」を開催します。左

うたうたい」を開催します。記事参照。

「ホワイトハンドコーラスNI P PON(以下、WHCN)」と公募

で集まった市民の皆さんが、九州

交響楽団と共にベートーベンの交

響曲第9番(第九)を合唱付きで披

露します。WHCNは、子どもたち

が白手袋を着けて、「手歌」と呼ば

れる手の動きで歌詞を視覚的に表

現する合唱団です。声と手の動き

が織りなす新しい音楽の「カタチ

」をご覧ください。

福岡市民芸術祭の開催概要

期 9月11日(木)〜16日(火)午前9時

〜午後6時 ※金・土曜日は8時

同イベントのメインビジュアル

「うたうたい」絵：田中千智



「世界」Photo: Mariko Tagashira
映像を見ながら、手歌を体験するコーナーもあります

で所交流ギャラリ無料

●ドキュメンタリー映画上映

WHCNがプロオーケストラ・合唱団と同じ舞台に立ち、「第九」に挑戦したドキュメンタリー映画とその続編を上映。上映時間は左記コードから確認を。

期 9月14日(日)、15日(月・祝)

所 あじびホール 定額各80人 1作品500円(未就学児は無料)

●フォトセッション&手歌

ワークショップ

WHCN芸術監督のコロナエ

りか氏指導の下、第九のテーマ

である「歓喜」の場面を手歌で表

現します。写真家の田頭真理子

氏による撮影会も行います。写

真は、12月7日に市民ホールに

展示されます。

期 9月15日(月・祝)午後1時

〜2時30分、3時〜4時30分

所 交流スタジオ 定額写真撮影のみ各

回先着10〜12組 無料

各イベントの詳細

は下記コードからご

確認ください。

問い合わせ先/市文化芸術

振興財団 ☎263・6265

期 9月15日(月・祝)午後1時

〜2時30分、3時〜4時30分

所 交流スタジオ 定額写真撮影のみ各

回先着10〜12組 無料

各イベントの詳細

は下記コードからご

確認ください。

問い合わせ先/市文化芸術

振興財団 ☎263・6265



特別展「キボリノコンノ展」

市科学館で9月13日(土)から開催

堅い木なのに、柔らかそうにも、透けているようにも、おいしそうにも見えてしまうのが、キボリノコンノ作品の不思議な魅力です。木彫り作品を見て、撮って、触って——。あっと驚き、ちょっとほっこりする体験型の展示会です。



展示会のメインビジュアル
©キボリノコンノ

9月13日(土)午後1時30分から、作家本人による制作実演イベントも開催します。

期9月13日(土)～11月9日(日)午前9時30分～午後6時
※入場は5時30分まで市科学館 3階企画展示室
一般1,300円(1,200円)小・中学生600円(500円)未就学児無料 ※かつこ内は前売り料金。前売券は9月12日(金)まで。休火曜日(祝日の場合は翌平日)



【プロフィール】キボリノコンノ

本物そっくりなお菓子や透明な生卵など、「あっと驚く」作品を生み出す木彫りアーティスト。2021年、公務員時代にコロナ禍で始めた趣味の木彫りが、たちまちSNSやテレビで話題となる。2023年に退職しプロのアーティストに転身。

■問い合わせ先/市科学館(中央区六本松四丁目) ☎731-2525 ☎731-2530

ハートフルフェスタ福岡

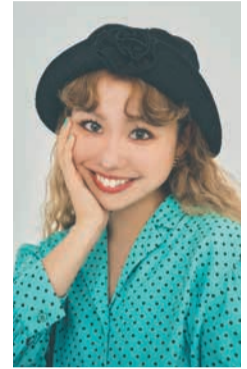
10/19(日)

市は、一人一人が人権について理解を深め、考えるきっかけにしてもらうと、10月19日(日)に天神の2会場イベントを開催します。

西鉄ホールイベント

期午前11時～午後3時30分
ソラリアステージビル6階(中央区天神二丁目) 定460人(抽選) 無料

第1部は、世界的なファッションショー「パリコレ」に出演した車いすのモデル・葦原海さん、自閉症を公表する芸人のたいぞうさん、全盲のカメラマン・大平啓朗さんが、「個性を活かして生きていく」をテーマにトークセッションを行います。
第2部は、タレントでブラン



pecoさん

ドプロデューサーのpecoさんが、「自分らしく生きる」をテーマにトークショーを行います。

下記コードの専用フォームから申し込みか、はがきに住所・氏名・電話番号・メールアドレス・申込人数(5人まで)・希望の部(両方参加可)・車いす利用の有無などを書いて、9月22日(必着)までにハートフルフェスタ受付事務局(〒810-0004 中央区赤坂1-16-5 読売ビル西館)へ。9月26日ごろ抽選結果を通知します。



このほか、10月18日(土)には、あられふ(中央区舞鶴二丁目)8階で、人権講演会を行います。
■問い合わせ先/同フェスタ実行委員会 ☎717-1237 ☎724-5162

ゼファ会場イベント

期午前11時～午後5時
ソラリアプラザ1階(中央区天神二丁目) 無料

人権に関する団体の活動紹介、西鉄ホールに出演するたいぞうさんと大平啓朗さんの作品展のほか、年齢や障がいの有無にかかわらず楽しめる「卓球バレー」体験や生理痛体験等のコーナーもあります。また、レジ袋として使える市ごみ袋をデザインした、イフクカズビコさんのライブイベントも行います。



ものづくりを体験しよう

子どもから大人まで楽しめる「博多職人展」

10月4日(土)、5日(日)午前10時～午後6時、ソラリアプラザ1階ゼファ(中央区天神二丁目)で「博多職人展」を開催します。

家具・建具や和裁、美容、洋菓

子など、12団体の職人たちが集結し、作品の展示・実演を行います。会場では、職人の直接指導による鉄筋の連結作業や曲げ作業、ネイルなどが無料で体験で



タイルコースター



ミニ畳

10月4日(土)の体験(要予約)

▷からくり屏風(びょうぶ)作り=期午前10時15分～小学5年生以上 定10人▷ポシェット作り=期午前11時～小学3年生以上 定15人▷マイ箸作り=期午後1時～小学生以上 定15人▷タイルでコースター作り=期午後3時～不問(未就学児は保護者同伴) 定20人

10月5日(日)の体験(要予約)

▷ミニ障子のついたて作り=期午前10時30分～小学5年生以上 定10人▷アートな塗り壁作り=期午後1時～小学生以上 定20人▷ミニ畳作り=期午後3時～小学生以上(1～4年生は保護者同伴) 定8人

きるほか、左官による泥団子作り(有料)もあります。
また、両日さまざまな「ものづくり体験」ができます(左上参照)。料金は各1000円で、事前に申し込みが必要です。
メール (dentoukougeri-nou@city.fukuoka.jp) に体験名と氏名・年齢・連絡先(携帯番号等)を記入し、9月22日(月)までにお申し込みください(応募多数の場合は抽選)。当選者のみ通知します。空きがあれば、当日会場でも受け付けます。
詳細はホームページ「博多職人展」で検索を確認。
■問い合わせ先/市技能職団体連合会事務局(地域産業支援課内) ☎441-3303 ☎441-3211

10月4日(土)、5日(日)

アクロスクラシックふえすた

アクロス福岡(中央区天神一丁目)で10月4日(土)、5日(日)に、「クラシックふえすた」が開催されます。1階シンフォニーホールで行われる下記コンサートのほか、無料コンサートや楽器の展示・試奏など、館内でさまざまなイベントが実施されます。詳細は、ホームページ(「アクロスクラシックふえすた2025」で検索)でご確認ください。

10/4(土)

九州交響楽団
シンフォニック・ポップ

0歳から入場できます。指揮は、中井章徳氏。曲目は「ドラゴンクエスト 序曲X」、「スーパーマリオブラザーズ」、エルガー「威風堂々」第1番など。



指揮者の中井章徳

10/5(日)

ふえすたガラ・コンサート

11人の演奏家たちの共演。曲目は、J.ホロヴィッツ「クラリネットとピアノのためのソナチネ」、G.ビゼー「カルメン・ファンタジー」、フレディ・マーキュリー「ボヘミアン・ラプソディ」など。未就学児入場不可。



クラリネット奏者のマルコス・ペレス・ミランダ

どちらも午後2時開演で、料金は1,500円(2公演のセット券は2,000円)。全席自由で小学生以下はチケット不要です。ぜひこの機会に、アクロス福岡でクラシック音楽をお楽しみください。

■問い合わせ・申込先/アクロス福岡チケットセンター ☎725-9112(午前10時～午後6時) ☎725-9102



福岡のサッカーチームを応援しよう!

9月前半のアビスパ福岡のホームゲームは、13日(土)午後6時 セレソン大阪戦です。ベスト電器スタジアム(博多区東平尾公園二丁目)

1か月児・5歳児健診のお知らせ

1か月児健診



市は、赤ちゃんの疾病や異常を早期に発見し、健康維持・増進に役立てるために、1か月児の健康診査を9月1日(月)から実施します。市内に住民票がある、生後28日～6週未満の赤ちゃんが対象です。市内の小児科や産婦人科に直接予約してください。

5歳児健診



また、里帰り等で市外の医療機関で受診した場合は、市が一定額を助成します(要件あり)。詳細は、市ホームページ(「福岡市 1か月児健診」で検索)でご確認ください。

5歳児健診

市は、運動機能や心理・情緒の発達期にある5歳児の健康診査を、モデル事業として行っています。10月以降の健診予約を9月1日(月)正午から受け付けます(先着順で200人程度)。健診では、問診、身体計測、集団遊び、小児科診察を行います。市内に住民票があり、今年度

療機関は、下記コードから確認を。



か課 ☎7111-4065 733・5534

中に5歳の誕生日を迎える、療育センターでサポートを受けていない子どもが対象です。実施場所は、東区・早良区保健福祉センターの2カ所です(住所にかかわらず受診可能)。東区は、11月12日(水)と令和8年3月3日(火)、早良区は、10月6日(月)と12月2日(火)に実施します(1日50人まで)。子ども1人につき年度内に1回受診できます。希望者は、時間等を市ホームページ(「福岡市 5歳児健診」で検索)で確認の上、各締め切り日までに申し込 はこちらから



■問い合わせ先/こども健やか課 ☎7111-4065 733・5534

10月からマイナ救急が始まります

マイナ救急とは、救急隊員が傷病者のマイナ保険証(健康保険証として利用登録したマイナンバーカード)を活用し、傷病者の医療情報等を閲覧する仕組みのことです。



マイナ保険証を見せることで、病状などを説明することが難しい状態でも、救急隊が通院や薬の記録を確認でき、適切な応急処置や医療機関への搬送につながります(マイナ保険証がなくても救急車の利用は可能です)。

救急車の適時・適切な利用を

昨年の市の救急出動件数は、過去最高の10万181件でした。出動が増え続けると、救急車が傷病者の元に向かえない恐れがあります。救急車の適時・適切な利用をお願いします。

救急車を呼ぶか迷ったら

急な病気やけがで、救急車を呼ぶべきか判断に迷ったとき



は、#7119(または☎471-0099)に電話してください(24時間年中無休)。看護師が症状を聞いて救急車の必要性を判断します。緊急性が高くない場合、症状に応じた最寄りの医療機関や受診のタイミングをアドバイスします。

「救急の日」イベント

9月3日(水)午後1時から、JR博多駅博多口駅前広場で、消防音楽隊によるコンサートを行います。詳細は、市ホームページ(「福岡市消防音楽隊 出演予定」で検索)を確認を。

■問い合わせ先/救急課 ☎725-6571 791-2994

9月1日～10日は屋外広告物適正化旬間

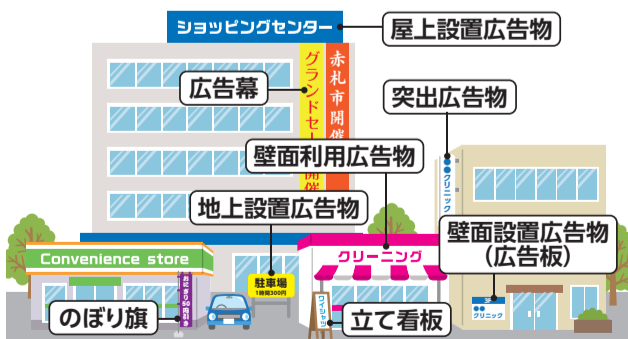
看板や広告塔などの屋外広告物が無秩序に、また大量に設置されると、景観を損ねるだけでなく、落下や倒壊の恐れもあります。市は、屋外広告物を正しく表示するためのルールを「福岡市屋外広告物条例」に定めています。

【許可申請について】

市内に▽屋外広告物を掲出▽既に表示している広告物を変更・改造または移設▽許可を受けた期間以降も継続して表示する場合は、事前に許可申請も必要です(オンライン申請も可)。詳細は、市ホームページ

【安全点検について】

屋外広告物の点検を行い、管理者は定期的に点検を行い、安全性を確認する必要があります。落下・倒壊の恐れがある場合は、撤去や改修など適正に対処してください。台風の時 期は特に、自主的な点検・確認をお願いします。安全点検の専門的なアドバイスが必要な場合は、市に登録されている屋外広告業者にお問い合わせください。登録業者は、市



屋外広告物とは、「常時または一定の期間継続して屋外で公衆に表示されるはり紙、はり札、広告旗(のぼり)、立看板、広告板、広告幕、広告塔などの広告物」で、営利・非営利を問いません

ホームページ(「福岡市 屋外広告業」で検索)に掲載しています。 ■問い合わせ先/都市景観室 ☎7111-4395 733・5590

さわらの秋を楽しもう

早良区は、市内で最も面積が広く、北部にはシーサイドもちなどの都市の街並みが、南部には脊振山系の豊かな自然が広がっています。



「さわらの秋」お薦めスポットの一つ徳栄寺(野芥)

市は、都市と自然が調和した早良区の魅力を感じてもらおうと、毎年9月～11月に「さわらの秋」を開催しています。今年も、稲刈り体験や脇山米を使って「かしわめし」を作る料理教室、元寇(げんこう)襲来の足跡を訪ねるまち歩きなど、自然や食、歴史などをテーマにした約60のイベントが行われます。

●スタンプラリーで脇山米をもらおう

区内の93店舗が協賛するスタンプラリーを実施します。500円以上の買い物をしてスタンプを5個集めると、700人に脇山米1kgをプレゼントします。



早良区の名産品脇山米



イベントをはじめ、お薦めのお出かけスポットやスタンプラリー協賛店舗等を掲載したパンフレット=左写真=を、9月1日(月)から情報プラザ(市役所1階)、各区役所情報コーナー、入部・西部出張所等で配布します。ホームページ(「さわらの秋」で検索)でも見ることができます。

■問い合わせ先/さわらの秋企画運営委員会(早良区企画課内) ☎833-4412 846-2864

9月3日(水)に市議会を開会します

議会中継(ライブ・録画)をスマートフォンやタブレットで視聴できます。詳細は、ホームページ(「福岡市議会」で検索)でご確認ください。 調査法制課 ☎711-4749 733-5869

アジアパーティ ～今年も開催します～



市は、毎年9月から10月にかけてアジアに関する催しを紹介する「アジアパーティ」を実施しています。詳細は、市ホームページ(「アジアパーティ」で検索)で確認するか、コンテンツ振興課(☎711-4329 ☎733-5748)へ。

9月3日(水)から 市総合図書館で企画展示

●しりたい!アジア

アジアの文化や物語に触れられる絵本・児童書を9月28日(日)まで展示します。

●図書館司書お薦め「アジアの本」

アジアの食べ物に関する本を中心に、10月30日(木)まで展示します。

いずれも料金は無料です。開館時間や休館日など詳細はホームページ(「福岡市総合図書館」で検索)でご確認ください。

■問い合わせ先/市総合図書館 ☎852-0600 ☎852-0609



毎年人気のコーナー(昨年の企画展示)

第17回 福岡インディペンデント映画祭

国内外の映像制作者による自主作品を上映する映画祭です。今回のテーマ「GOOD DAYS(グッドデイズ) はじける夢、セブティーン」には、夢に向かって進む制作者たちの姿を通して、映画を見る人にも「青春の日々」を思い出してもらえ、時間を届けたいという願いが込められています。多彩な作品の中から心に残る1本を見つけてみませんか。



同映画祭のポスター

期10月3日(金)～5日(日)午前10時～午後9時(初日は午後6時から) 所市美術館ミュージアムホール(中央区大濠公園) 定182人(うち車椅子2席) 料1プログラム券1,000円 共通フリーパス券3,000円 ※高校生以下無料、大学・専門学生は半額(会場のみ購入可能)。チケット等の詳細はホームページ(「福岡インディペンデント映画祭」で検索)を確認を。

■問い合わせ先/福岡インディペンデント映画祭実行委員会 ☎050-1721-2171 ✉fidff_since2009@fidff.com

9月1日～7日は備蓄促進ウィーク 今こそ考えたい、災害への備え

市は、9月1日(月)の防災の日に合わせて、7日(日)までの1週間を「市備蓄促進ウィーク」と定めています。この機会に災害への備えについて考えてみませんか。

備蓄品や防災グッズを 展示・販売します

趣旨に賛同する店舗でポスターのぼりを掲示するほか、防災コーナーを特設します。実施店舗については、市ホームページ(「福岡市 備蓄促進ウィーク」で検索)でご確認ください。また、7日(日)まで市役所1階



昨年度設置された防災コーナー(イオンマリナタウン店)

多目的スペースで食料などの備蓄品や非常持ち出し品等の展示を行います。

Instagramにあなたの 取り組みを投稿しよう

30日(火)までに、自身のインス

タグラムアカウントで「#備蓄促進ウィーク」とハッシュタグを付けて、家庭で準備している非常持ち出し袋の中身や、家具の転倒防止策などを投稿してください。防災に関することなら、どんな内容でも構いません。

●防災グッズをプレゼント
投稿した人の中から抽選で30人に、備蓄食料や防災グッズの詰め合わせをプレゼントします。詳細は下記コードからご確認ください。



市防災アプリに登録を

市の防災アプリ「ツナガル+」で、災害時に避難所の開設状況や混雑具合などを確認できま



アプリのダウンロードは下コードから



iPhoneはこちら



Androidはこちら

す。また、在宅避難や車中泊など、指定避難所以外の場所に避難している人も、アプリを通して市に支援を求められることができます。平時も、気になる場所の災害リスクや避難所までの行き方を知ることができます。

登録方法など詳しくは市ホームページ(「福岡市 ツナガル+」で検索)をご覧ください。

■問い合わせ先/地域防災課 ☎711-4156 ☎733-5861



笑顔の輪を広げる
皆さんの「ちょっとしたいい話」や「うれしかったこと」などを募集しています。

孫たちからのサプライズ

(博多区 90代)
90歳の誕生日に、3人の孫がサプライズでお祝いをしてくださいました。仕事や部活で忙しい中、部屋の飾り付けまでしてくれ、とてもうれしく幸せな気持ちになりました。

無事に元氣になりました

(城南区 70代)
地下鉄で夫が意識を失って倒れてしまいました。若い男性たちが電車から運び出してくれて、女子高生が冷たいドリンクを買ってきてくれました。大勢の人が助けてくれたことに感謝しています。

練習がんばります

(早良区 60代)
今度「大人のバレエ発表会」に出演することになりました。大阪に住んでいる娘がはるばる見に来てくれるそうです。練習にも力が入ります。

子どもたちと過ごす夏休み

(南区 40代)
最近仕事を辞めました。すぐ働こうと思っていましたが、子どもたちとの時間を過ごすのは今しかないと思い、一緒に勉強したり、プールに通ったり、ゲームをしたりして、久しぶりに楽しい夏休みを過ごせました。

礼儀正しい子どもたち

(早良区 70代)
買い物のために学校の前を歩いていると、小学生10人くらいが私の前に立ち止まって「こんにちは、お体に気を付けてください」と声を掛けてくれました。とてもうれしかったです。

愛情を持って育てています

(博多区 70代)
ベランダで栽培しているキュウリ、ピーマン、大葉に、朝夕水やりをしています。毎日採れたてが食べられてとてもおいしいです。



色鉛筆で描いた愛犬ゆっけ(早良区)

住所・氏名・年齢を記入の上、はがきか封書、またはメール(✉shiseidayorioubo@city.fukuoka.lg.jp)で広報課「ハッピーボックス」係(〒810-8620住所不要)にお寄せください。写真やイラストなどの投稿もお待ちしています。※氏名は掲載しません。

■問い合わせ先/広報課 ☎711-4016 ☎732-1358

市税の納付は便利な口座振替で

口座振替は、金融機関等へ出向く手間が省け、納付忘れの心配もありません。普通預金口座であればインターネットでも申し込みできます。詳細は市ホームページ(「福岡市税 口座振替」で検索)を確認を。 市税収納管理センター ☎292-2093 ☎292-4112